

津山市第5次総合計画 地区別懇談会の様子と意見要旨 ～地域から津山の未来を考える！～

日時 平成27年1月24日(土) 14:00～ 場所 院庄公民館

参加された町内会支部名 : 院庄 参加者数 37名

市長の開会あいさつ



将来の津山市人口についてみんなで学びました



たくさんのおみなさんにお集まりいただきました



いろいろな方向性からご意見をいただいています



ひざをつきあわせた懇談会です





院庄公民館での市民のみなさんからの意見・提言です

- 歴史と文化の資源を観光に活用すれば、圏域にも波及すると思う
- 県南の学校に行ったら帰ってこない。子ども達が誇りと思えるような学校に
- 新たにお金をかけて作るよりも、津山にあるものの活用を
- 50年先を考えたら、細々したことを取り上げて、悠長なことを言っている場合ではない。根本的な柱を立てて、具体化してほしい
- 学童保育の充実など、安心して働けるまちは、住みよいまち
- 津山はPRが下手。かつ、現状、「また来たい」と思ってもらえる魅力が欠けている
- 多様な働くところを作って、外から入ってきてくれるように
- 基本は教育であり、予算を集中して使ってほしい
- 企業と行政・地域の交流により、地域の人材を育成し、企業力を強化することで、まちの発展につながるのでは
- 今回の総合計画は、これまでと同じやり方ではいけない。「以前と変わった」「市民の意見を集めて作った」と市民に分かるようなものに

など、熱い意見が多く出されました。

また、地域の活動の中からのご提案もいただきました。



参加された皆さん、お忙しいところありがとうございました。